

雲南市長 殿

令和6年 12月 6日

組織名 ○○ファーム
代表者名 雲南 太郎丸

令和6年度 環境保全型農業直接支払交付金に係る実施状況報告書

環境保全型農業直接支払交付金実施要領(平成23年4月1日付け22生産第10954号生産局長通知)の第8の4の(1)のアに基づき、令和6年度の環境保全型農業直接支払交付金の実施状況について、下記のとおり報告します。

記

該当するどちらかに■してください

1. 環境保全型農業直接支払交付金の実施状況 (別紙)

☐ 報告内容は全て実施済みである

☒ 報告内容は見込みのものも含まれる

(注)該当する項目の□に■を入れること。

(別紙)

環境保全型農業直接支払交付金の実施状況

1. 自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動等の実施時期

対象取組		化学肥料及び化学合成農薬を 5割以上低減する活動		備考
内容	実施時期	作物名	栽培時期	
有機農業	令和6年5月～10月	水稻	令和6年5月～10月	
堆肥の施用	令和6年5月～10月	水稻	令和6年5月～10月	
秋耕	令和6年5月～10月	水稻	令和6年5月～10月	

- (注1)備考欄は、化学肥料及び化学合成農薬の低減割合の特例を活用する場合、その低減割合を記入すること。
(注2)2月以降に活動が終了する場合は見込みを記載すること。
(注3)有機農業の取組の場合、対象取組の実施時期は内容欄に主作物の栽培時期を記入すること。
(注4)有機農業の取組において、取組拡大加算を実施した場合は、備考欄に取組拡大加算実施と記載すること。
(注5)必要に応じて欄を追加すること。

2. 自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動等の実施面積

対象活動	実施面積
堆肥の施用の取組	5 a
カバークロップの取組	a
リビングマルチの取組	a
草生栽培の取組	a
不耕起播種の取組	a
長期中干しの取組	a
秋耕の取組	20 a
有機農業の取組	10 a
(地域特認取組名)	a
合計	a

活動組織全体での実施取組
および実施取組面積を記入
してください

対象活動	実施面積
取組拡大加算	a

- (注1)構成員別実施面積(添付様式6)を添付すること。
(注2)実施面積は、対象活動別(同一の対象活動であっても、単価毎)に、a未満を切り捨てた値を記載すること。
(注3)(地域特認取組名)には地域特認取組名を記入すること。
(注4)交付単価を複数定めている対象活動を実施した場合は、必要に応じて行を追加すること。
(注5)取組拡大加算の実施面積は、他の対象活動と記入欄を別にすること。

3. 自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の実施を推進するための活動の内容

活動内容	実施時期
○自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の技術向上に関する活動	
<input type="checkbox"/> ① 技術マニュアルや普及啓発資料などの作成・配布	
<input type="checkbox"/> ② 実証圃の設置等による自然環境の保全に資する農業の生産方式の実証・調査	
<input type="checkbox"/> ③ 先駆的農業者等による技術指導	
<input type="checkbox"/> ④ 自然環境の保全に資する農業の生産方式に係る共通技術の導入や共同防除等の実施	
<input type="checkbox"/> ⑤ ICTやロボット技術等を活用した環境負荷低減の取組	
○自然環境の保全に資する農業の生産方式を導入した農業生産活動の理解増進や普及に関する活動	
<input type="checkbox"/> ⑥ 地域住民との交流会(田植えや収穫等の農作業体験等)の開催	
<input type="checkbox"/> ⑦ 土壌診断や生き物調査等環境保全効果の測定	
○その他自然環境の保全に資する農業生産活動の実施を推進する活動	
<input type="checkbox"/> ⑧ 耕作放棄地を復旧し、当該農地において自然環境の保全に資する農業生産活動の実施	
<input checked="" type="checkbox"/> ⑨ 中山間地及び指定棚田地域における自然環境の保全に資する農業生産活動の実施 (農業者団体等の取組面積の過半が中山間地又は指定棚田地域の場合に限る。)	
<input type="checkbox"/> ⑩ 農業生産活動に伴う環境負荷低減の取組や地域資源の循環利用	
<input type="checkbox"/> ⑪ 環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律(令和4年法律第37号)第21条第1項に規定する特定環境負荷低減事業活動実施計画の認定を受けている場合又は当該年度までに認定を受ける見込みがある場合	
<input type="checkbox"/> ⑫ その他()	

(注)該当する活動内容の□に■を入れること。

4. 添付書類

- ・生産記録
- ・資材証明書等の写し(有機農業の取組を実施した場合)
- ・土壌診断結果書類の写し(炭素貯留効果の高い有機農業の取組を実施した場合)
- ・その他都道府県又は市町村が求める書類

自然環境の保全に資する生産方式を導入した農業生産活動の実施面積

組織名 〇〇ファーム

1. 構成員別実施面積

氏名	対象取組 (内容)	化学肥料及び化学合成 農業を5割以上低減す る活動（作物名）	実施面積 (a)	備考
雲南 太郎丸	有機農業	水稻	10	
雲南 次郎長	堆肥の施用	水稻	5	
雲南 三太夫	秋耕	水稻	20	
合計 (a)				

構成員ごとに実施取組内容
と実施取組面積を記入して
ください

2. 構成員別実施面積（うち取組拡大加算）

氏名		実施面積 (a)	指導を受けた内容
指導を受けた者	主に指導を実施した者		
合計 (a)			

（注1）生産者別、対象取組別に記載すること。
（注2）必要に応じて行を追加すること。